

2018 年9 月27 日

大阪家庭薬協会

くすりのキャラ大集合！くすりの町・道修町の「神農祭」を盛り上げる
～大阪の少彦名神社と薬問屋や製薬企業の集う、くすりの町をPR！～

少彦名神社と大阪家庭薬協会は(大阪市中央区)は、11 月 22 日・23 日に少彦名神社で行われる「神農祭」で、くすりのキャラクターが集まるイベントを企画し、少彦名神社・大阪家庭薬協会と共に開催します。

神農祭は、くすりの町・道修町にある「少彦名神社」の無病息災を祈願する祭事です。神農祭は、張子の虎(五葉笹)を求め大阪内外から毎年訪れる参拝者がいる一方で、核家族化や進学・就職などで転入し、こうした祭や歴史を知る機会のない単身世帯も増加しています。今年で6年目の当イベントは、くすりの町・道修町と少彦名神社の認知度向上のために企画されました。

■ 6年目。今年は15キャラが集合予定！

今年は15キャラが参加、このうち2キャラが初参加です。

全キャラ勢ぞろいだけでなく、ランダムに登場したキャラ同士が肩を組んだりテーマソングに合わせて即興でダンスしたりと、当イベントならではのレアなシーンは、特に好評の声をいただいております。

■ 22日はパレード、23日はじゃんけん大会！

22日は小西家住宅の向かい側(北浜 TNK ビル・東海東京証券)前を中心に道修町通にキャラ達が続々登場し、夕方にはキャラ達のパレードを行います。

23日は、田辺三菱製薬前の公開空地を中心に道修町通に登場します。

全キャラ集合写真はもちろん、個別に全キャラを撮影いただけます。

また、各キャラとのじゃんけん大会を開催し、勝者にはキャラ達からのプレゼントを用意しています。

2018年 参加キャラクター 15体 (予定)

 <p>熱さまくん 小林製薬株式会社</p>	 <p>仁丹王子® 森下仁丹株式会社</p>	 <p>ロッシーちゃん ロツ太くん ロート製薬株式会社</p>	 <p>正露丸くん 糖衣 A ちゃん 大幸薬品株式会社</p>
 <p>打破山 眠太郎 常盤薬品工業株式会社</p>	 <p>たなみん 田辺三菱製薬株式会社</p>	 <p>シンヤくん 日本新薬株式会社</p>	 <p>マツタロウ ロジーナ 荒川化学工業株式会社</p>
 <p>はなこ ハクソウメディカル株式会社</p>	 <p>かんちゃん イチジク製薬株式会社</p>	 <p>テクノくん 大阪科学技術館</p>	 <p>ゴツクンおさる 株式会社龍角散</p>

■神農祭 くすりのキャラクター大集合 概要

日時 :2018 年11 月22 日(木)・23 日(金・祝)

場所 :少彦名神社(大阪市中央区道修町2 丁目1-8)

【共催】少彦名神社、大阪家庭薬協会

幹事会社 : 森下仁丹(株)、常盤薬品工業(株)、荒川化学工業(株)

イベントに関するメディアからの問い合わせ

大阪家庭薬協会 事務局

大阪市中央区伏見町 2 - 4 - 6

TEL: 06 - 6231 - 7660

FAX:06-6231-7668

e - mail:daikakyo@daikakyo.ne.jp

web サイト: <http://www.daikakyo.ne.jp/>

■キャラ登場の予定 2018 年11 月22 日(木)		
10:00~12:00	広場にキャラ登場①	北浜TNKビル(東海東京証券)前(全キャラが順次登場)
12:20~14:00	グリーティング	道修町通(各キャラがランダムに登場)
14:30~16:00	広場にキャラ登場②	北浜TNKビル(東海東京証券)前(全キャラが順次登場)
15:30~16:00	グリーティング	道修町通(各キャラがランダムに登場)
16:30~17:30	パレード	道修町通 田村薬品工業前(少彦名神社の西隣)から田辺三菱製薬(全キャラ)
■キャラ登場の予定 2018 年11 月23 日(金)		
10:00~11:30	キャラ紹介タイム	田辺三菱製薬前の公開空地(全キャラが順次登場)
~12:00	グリーティング	(各キャラがランダムに登場)
12:50~13:20	じゃんけん大会①	田辺三菱製薬前の公開空地(キャラが順次登場)
~14:40	グリーティング	道修町通(各キャラがランダムに登場)
14:40~15:40	じゃんけん大会②	田辺三菱製薬前の公開空地(キャラが順次登場)
15:40~17:00	グリーティング	道修町通(各キャラがランダムに登場)

※ 現地の混雑状況や天候などによって内容の変更や、登場・退場のタイミングを変更することがございます。
 ※ 取材をご希望の方は、事前申し込みか腕章などでわかるようにしていただけましたら、撮影の際にカメラポジション確保のため一般の方にご協力いただくようアナウンスします。



2017年のイベントの様子



■健康の神、薬の神を祀る「少彦名神社」と「くすりの町・道修町」

道修町を含む北船場地区の歴史は豊臣時代までさかのぼり、中国から輸入される唐薬種を扱う堺の商人が寛永年間(1624～1645)に道修町で薬種屋を開いたことから始まると言われています。江戸時代 8 代将軍徳川吉宗の時代である享保 7 年(1722)に幕府によって認められ、所薬種を吟味(検査)して適正価格をつけ独占的に全国へ供給したことから、くすりの町として知られるようになりました。

道修町の薬種商の家では、中国の薬の神様である神農氏の掛け軸を拝むようになり、安永 5 年(1780)に道修町の薬種中買仲間による伊勢講が結成され、日本の薬の神様である少彦名命の分霊を勧請して神農氏とともに祀られるようになったことから、少彦名神社は、”神農さん”の愛称で親しまれています。

道修町ミュージアムストリート

少彦名神社から徒歩 5 分圏内に医薬品に関する展示施設が 5 施設あります。

そのほとんどが土日祝を休館日、また、事前予約が必要な施設もありますが、神農祭 2 日目の 11 月 23 日は、祝日でも見学が可能、事前予約も不要です。

【道修町ミュージアムストリート】各施設の開館時間・休館日などの詳細は

<https://www.mtpe-shiryokan.jp/map/> (田辺三菱製薬史料館WEB サイト)



■大阪家庭薬協会 概要

大阪家庭薬協会は、昭和 20 年に大阪府内に本社または工場等の営業拠点を持つ家庭薬メーカー 34 社の親睦団体として創立されました。設立当初は「大阪府家庭薬組合」と称し、その後、昭和 25 年 2 月に「大阪家庭薬協会」と名称が変更され今日に至っています。今では大阪府内だけでなく関西近辺、東京、名古屋、九州に本社がある家庭薬メーカーも加盟し、事業内容も親睦団体から共同研究をする団体として活動しています。総会員社数は 52 社です。

第26 回 道修町文化講演会

(11 月 22 日開催 主催 :道修町資料保存会、少彦名神社薬祖講 協賛 :大阪家庭薬協会) キャラクターイベントの他にも、「道修町文化講演会」に協賛、身近にある病気や不調の悩みに寄り添う家庭薬という観点から、くすりの町・道修町の認知向上のため活動しています。